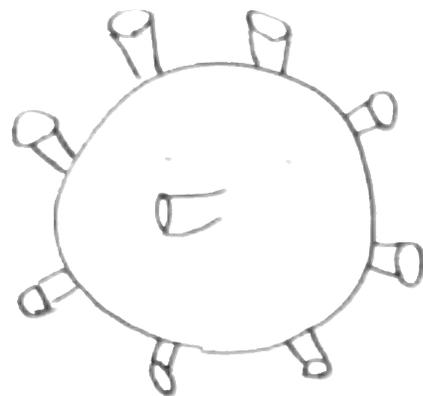
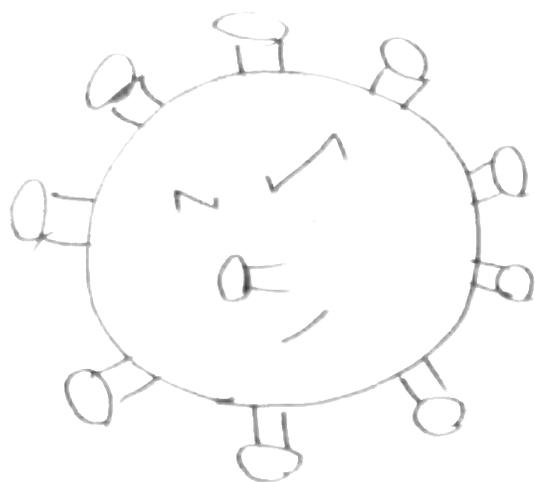
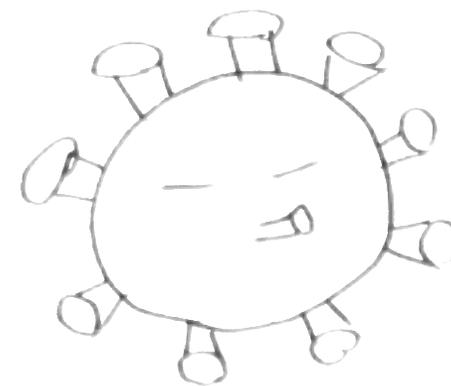


新型コロナウイルスの 3つの顔を知ろう！

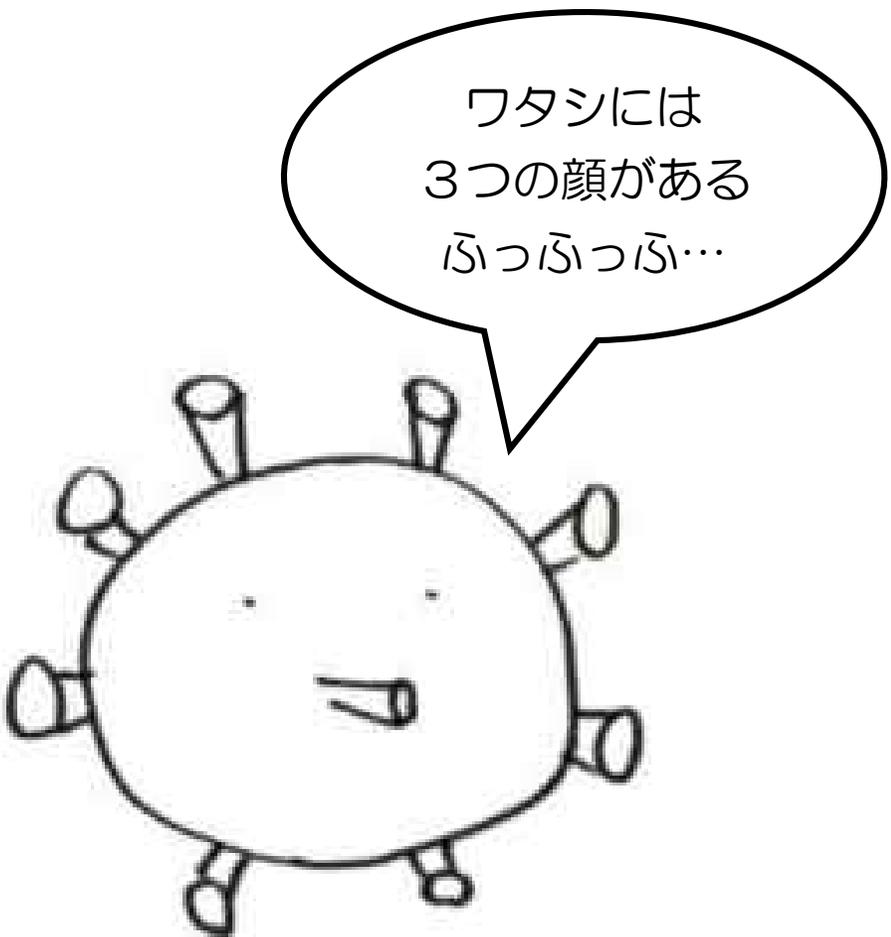
～負のスパイラルを断ち切るために～



新型の
コロナです



新型コロナウイルスによる感染が
流行しています。



実はこのウイルスが怖いのは、

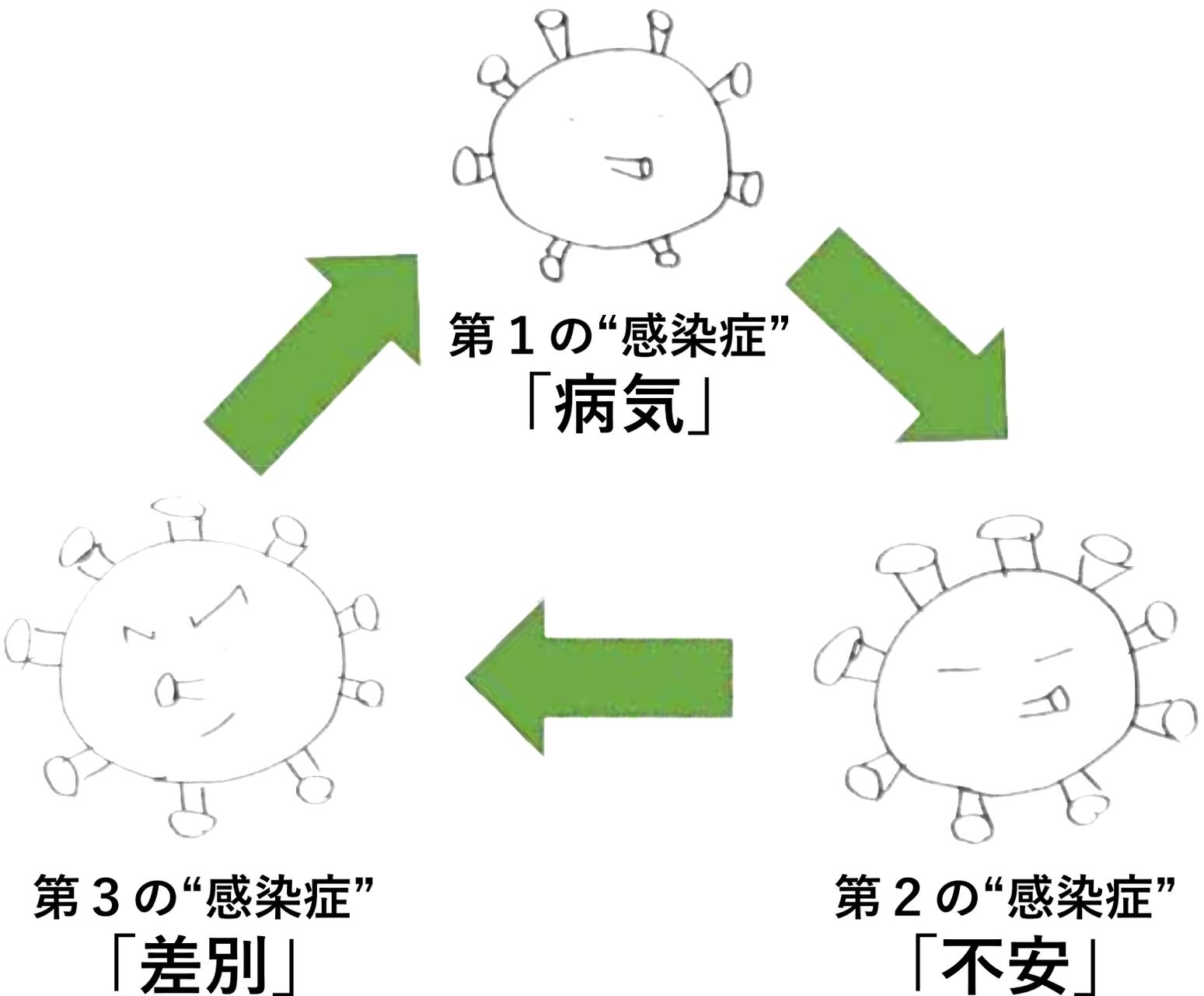
「**3つの“感染症”**」という顔

があることです。

知らず知らずのうちに私たちも

影響を受けていることをみなさんは
ご存知ですか？

3つの“感染症”は つながっている



ひとりひとりが気を付けないと

フタシはいついっしょにやっつけて力をつけていくよ…

ウイルスがもたらす

第1の“感染症”は 病気そのものです

このウイルスは、感染者との接触でうつることがわかっています。

感染すると、風邪症状や重症化して肺炎を引き起こすことがあります。



ウイルスがもたらす

第2の“感染症”は 不安と恐れです

このウイルスは見えません。ワクチンや薬もまだ開発されていません。

わからないことが多いため、私たちは強い**不安や恐れ**を感じ、ふりまわされてしまうことがあります。

それらは私たちの心の中でふくらみ、**気づく力・聴く力・自分を支える力**を弱め、瞬く間に人から人へ伝染していきます。



第3の“感染症”は 嫌悪・偏見・差別です



不安や恐れは人間の**生き延びようとする本能**を刺激します。

そして、ウイルス感染にかかわる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど、人と人の信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。



なぜ、嫌悪・偏見・差別 が生まれるのか

見えない敵（ウイルス）
への不安

敵はウイルス

特定の対象を見える敵と
見なして嫌悪の対象とする

敵がすり替
わってしまう

嫌悪の対象を偏見・差別し
遠ざけることでつかの間の
安心感が得られる

本当の敵を
見なくなる

でも私もいつ
言われるか
わからない…
ふあん…

あんなこと
言っちゃった
けど…



咳をしてい
るあの人、
コロナかも。

△△地区は
危ない

××人だ、
危ない



差別の樹が育っていくよ



特定の人・地域・職業などに対して

「危険」「ばい菌」といったレッテルを

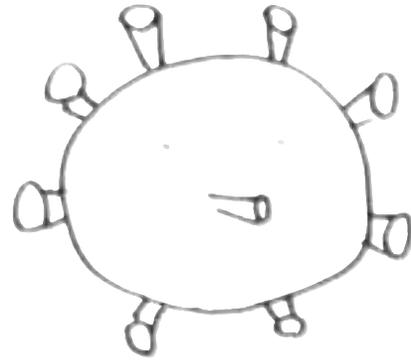
貼る心理によって差別や偏見は起こります。

3つの“感染症”は

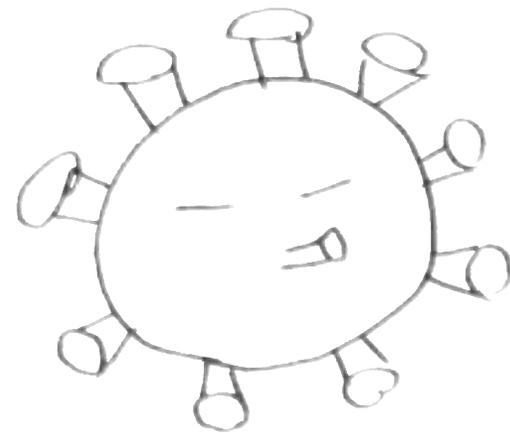
どうつながっているの？

負のスパイラルで“感染症”が広がる

①未知なウイルスでわからないことが多いため不安が生まれる

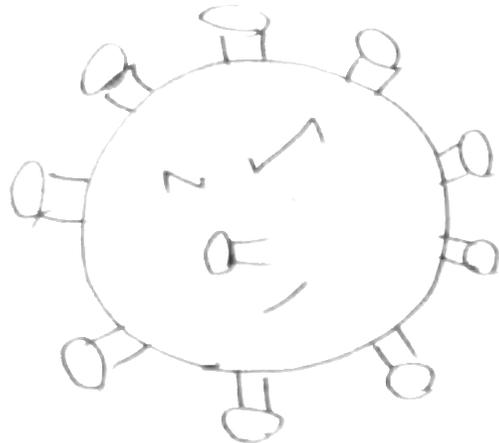


第1の“感染症”
「病気」



第2の“感染症”
「不安」

②人間の生き延びようとする本能によりウイルス感染にかかわる人を遠ざける



第3の“感染症”
「差別」

③差別を受けるのが怖くて熱や咳があっても受診をためらい、結果として病気の拡散を招く

この“感染症”の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながる事です。

皆さんも、

ウイルスに関する悪い情報ばかりに目が向いていたり、なにかとウイルスに結び付けて考えたりしていませんか？

「あの人咳してる・・・コロナなんじゃない」

「あの地域はコロナが流行っているからあそこ
のものを買うのはやめよう・・・」

「熱があるけど怖いから黙ってしよう・・・」

このように思い、行動することから

“感染症”は広がっていきます。

これらの“**感染症**”をふせぐために、
私たちはどのような工夫ができる
でしょうか？

